

令和2年度 放課後等デイサービス事業所（いるかデイ東見前）自己評価・集計について

- 1 目的 保護者と事業所それぞれが自己評価をすることで、日々の支援の在り方や業務について、再確認及び検討を加え、より良いサービスの提供と充実を図る。
- 2 調査期間 令和2年8月29日～9月30日
- 3 対象者
 - ・ 定期利用のある保護者19名（兄弟での利用があるため、児童は20名）
 - 19名に依頼し回答があったのは、16名（回収率84%）
 - ・ 職員 3名（回収率100%）
- 4 実施結果
 - (1) 保護者

保護者向け自己評価・集計表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	評価及び課題
環境・体制・整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習室と遊びの場のお部屋が、別にあるのは良いです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2つの部屋を有効に活用し、子どもの状況に応じた環境を整えまるとともに、必要に応じて使い分けを行います。 ・ 利用児童にとって過ごしやすい環境となるよう、工夫をしていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当事業所は人員基準を超える有資格者を配置しています。

	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	6	1	・ 特記事項なし。	・ トイレや玄関などの必要力所に手すりを設置しています。 ・ 個々の状況に応じて玄関に椅子を置いて靴の脱ぎ履きがしやすいように対応しています。
適切な支援の提供	④	こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15	1		・ 特記事項なし	・ 支援会議を行い、職員間で情報を共有し、支援に一貫性を持たせています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16			・ 特記事項なし	・ 活動内容の工夫を行い、季節感のある活動や行事、おやつや昼食作り、軽運動（散歩や公園遊び等）を組み合わせながら行っています。 ・ 長期休みには、外食や買い物学習、施設見学など社会資源を積極的に活用した活動を行っています。 ・ 集団プログラムを用意し、小集団で様々な経験ができるように工夫しています。 ・ コグトレやソーシャルスキルトレーニングを取り入れ、子どもたちの発達に応じた支援とスキルアップを図っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	2	11	3	・ 特に必要性を感じません。 ・ 学校活動で疲れているので、少人数の利用者の中でゆっくりしたいと思っています。 ・ 今年度はありませんが、毎年実施されていました。コロナで仕方ないと思います。	・ 現状、外部との交流の機会はありません。限られた時間内でサービスを提供していることや、各ご家庭の意向もあり、難しい面もあるかと思っています。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	16			・ 特記事項なし。	・ 引き続き契約時には、重要事項説明書を基に、丁寧な説明を行っていきます。運営規程・重要事項説明書等に変更がある場合には、随時説明をしています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解できているか	16			・ 特記事項なし。	・ 家庭に送った際や連絡帳を活用して、活動の様子や成長・変化についてお伝えしたり、電話にて対応することもあります。 ・ お子さんの発達の様子や課題について、保護者の方々と共通理解し合うことを大切に、今後も対応していきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16			・ 特記事項なし。	・ 心配ごとや悩み等、保護者からの相談には随時応じています。必要に応じて助言や情報提供を実施しています。

保護者への説明等	⑩	父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	5	<ul style="list-style-type: none"> 支援学校では行事、PTAで学校に行く事が多いのでデイでの保護者会に行く時間を取るのが難しい。 特に必要性を感じません。（時間的余裕がない為） 	<ul style="list-style-type: none"> 現在まで開催の要望は出ていません。保護者の就労等の関係もあり、現状では難しいと思われます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16			<ul style="list-style-type: none"> 特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦情等については、窓口を設けて迅速に対応します。保護者の方が話やすい関係構築に努め、丁寧に対応していきたいと思えます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮がなされているか	16			<ul style="list-style-type: none"> 特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き連絡帳を活用したり、ご家庭に送った際にご様子をお伝えしていきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	14	2		<ul style="list-style-type: none"> 特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もいるかデイ東見前通信を発行し、いるかでの活動の様子をお伝えしていきます。 自己評価の結果については、保護者の方々に文書でお伝えすると共に、ホームページでの公開を予定しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	15	1		<ul style="list-style-type: none"> 特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の漏えい等については、細心の注意を払っています。 関係機関との連携においては、契約時に保護者の方から同意書への記入をお願いしています。また、必要に応じて、保護者の方の承諾を得ながらすすめていきます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16			<ul style="list-style-type: none"> 特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 十分な理解を得られるように、策定したものを保護者へ配布しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	1		<ul style="list-style-type: none"> 特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練は、年間計画に基づいて月1回・年間で12回実施しています。（火災、地震、浸水、不審者） 盛岡市の指導の下、「防災マニュアル」を作成しています。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	2		・ 特記事項なし。	・ ほぼすべての方に「通所を楽しみにしている」と答えていただきました。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	1		・ 特記事項なし。	・ ほぼすべての方に「満足している」と感じていただきました。今後も保護者や利用者の方々に信頼され、安心して頼って頂けるように、丁寧な支援・対応に努めていきます。
合計			243	36	9		
割合%			84.3	12.5	3.2		

全体としての課題

・ 支援内容や職員の対応等について、今年度も多くの保護者の方々に好意的に感じていただいていることが分かりました。ありがとうございます。今後も保護者の方々に信頼され、安心して利用できるかデイ東見前を利用していただけるように、支援の質を高めていきたいと思っております。

(2) 事業所
事業者向け 放課後等デイサービス自己評価・集計表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	評価及び課題
環境・体制・整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		3		<ul style="list-style-type: none"> ・2つの部屋を静と動で使い分けている。 ・備品は機能的かつコンパクトに配置し、活動スペースの確保に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・死角を減らし、限られたスペースを有効に活用できるように工夫をしていきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・常時、配置基準人数より1名以上多く配置している。個別対応が必要な状況にも対応できる体制作りを努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も適切な職員体制を継続してまいります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3		<ul style="list-style-type: none"> ・段差の解消や手すりの設置、動線の確保などで対応している。活動スペースはプログラムの掲示と、帰宅までの見通しが持てるよう視覚的なアプローチを心がけています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現段階では、バリアフリー化が早急に必要状況ではありませんが、利用者さんにとって安全で使いやすい環境を整えていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き取り組み、定期的なモニタリングを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の現状と課題の把握、職員の資質向上のために継続して行っていきます。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・年1回実施を行い、事業や支援内容に反映している。 ・意見要望等の受付や、嗜好調査等を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果や意見を参考にしながら、業務改善に努めより良いサービス提供に努めます。
	⑥	自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方に文書でお伝えするとともに、室内に掲示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度もホームページに集計結果を掲載する予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による外部評価を実施していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討課題としていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が参加できるように計画を立てて実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門の知識の向上のため、研修会に積極的に参加し、理解を深めています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント能力の向上を図るとともに、計画作成には職員全員が積極的に関与している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、利用児童とのアセスメントにて、課題や目標、ニーズを踏まえ、段階的に達成できるような計画を作成してまいります。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・任意の様式にて行い、内容について随時見直しをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き実施してまいります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムを提供する職員全員が立案に携わっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も療育支援の充実を図ってまいります。

	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			・予定表を作成しプログラムが固定化しないようにしている。	・内容を精査し、充実を図っていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			・社会資源を有効に活用し、子どもたちの経験の幅を広げられるような内容を工夫している。（外食、買い物、施設見学等）	・放課後、休業日のサービス提供時間に応じて、それぞれ工夫して支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・現状の目標や課題、意向を考慮し、個別活動・集団活動等を組み合わせた計画を作成している。	・支援会議を行い、支援に一貫性を持たせています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	2		・利用予定の確認を行い、職員間の情報共有に努めているが、支援後や翌朝に行うことの方が多い。	・引き続き実施し、支援方法やサービス内容の検討をしていきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	2	1		・当日の支援状況の振り返り、情報共有及び支援方法の検討等をしている。	・継続していきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1		・事実と推測を正確に記録し、第三者が見ても、支援状況が把握できるように努めている。	・継続していきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	1		・6ヵ月以内に一度を基本としつつ、必要に応じ適宜モニタリングを実施している。進捗状況や達成度、意向等を考慮しながら、適宜支援内容を見直している。	・引き続き実施していきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	1		・放課後等デイサービスガイドラインに基づき、目標と支援方針を明確にしている。保護者と情報が共有できるよう、支援計画を作成している。	・今後もサービスの充実に向けて、ガイドラインに沿った支援を行っていきます。
関係機関や保護者との連	⑳	障害相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	2		1	・ケア会議や教育相談には、児童発達支援管理責任者をはじめ子どもの状況に精通した職員が出席している。	・継続していきます。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2		1	・学校や保護者から学校行事等の情報をいただいている。必要に応じて学校に確認をしている。	・利用児童が多く在籍する学校からは、予定表をいただいたり、情報共有ができています。一方、連絡調整が十分ではない学校もあるので、今後一層の連携を図れるよう努めます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている。		2	1	・医療的ケアが必要な子どもの受け入れはないが、服薬が必要な子どもについては、保護者からの指示のもと対応している。	・医療的ケアが必要な児童は現在利用していませんが、必要な場合には主治医との連絡体制を確立し、緊急時の対応ができるように努めます。

～携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	・未実施。	・今後、必要に応じて対応していきます。	
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から他の福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		1	2	・該当者がいなかった。	・今後、必要に応じて対応していきます。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3		・必要に応じて情報を共有している。	・研修会への参加や関係機関との連携を図っていきます。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	・未実施。	・現状、外部との交流の機会はありません。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			3	・機会がない。	・機会があれば参加をしていきます。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	3			・連絡帳や送迎時のやり取りから、いるかでの様子や家庭の様子を伝え合い、課題の共有に努めている。	・信頼関係を築きながら丁寧な対応と助言を行っていきます。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1		・保護者のペースに合わせて、ペアレント・トレーニングを個別に実施している。	・継続して行っています。
保護者への説明責任等	㉗	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			・契約時の説明と、毎年、保護者や関係機関に運営規定や倫理要綱等を配布して周知している。	・十分な理解が得られるように、引き続き周知に努めています。
	㉘	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			・保護者から相談があった場合には、迅速かつ適切な対応を心がけている。	・今後も保護者の思いを受容し、適切な対応及び助言を行っていきます。
	㉙	父母の会活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3	・父母の会の活動は行っていない。	・現段階では、保護者の方からの開催の要望は出ていませんが、ご意見を伺いながら検討していきたいと思えます。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			・苦情受付担当者、苦情解決責任者を配置し、迅速に対応できる体制を構築している。	・苦情の有無や解決状況等の周知方法については、今後もより良い方法を検討していきます。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			・毎月「いるかデイ東見前通信」を発行し、行事予定や活動の様子の写真を掲載している。活動概要等はホームページに掲載をし情報発信を行っている。	・今後も内容の充実を図っていきます。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3			・関係機関とのやり取りが必要な場合には、取り扱いに十分に留意している。	・個人情報に記載された書類等は、事務所で一括管理をしています。今後も取扱いについては十分に留意しながら対応をしていきます。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のために配慮しているか	3			・障がいの特性や状況に応じて配慮している。	・引き続き、丁寧な対応を心掛けていきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	1	・今年度は地域の方々との交流はないが、友好な関係を維持できるよう努めている。	・活用内容を精査し、今後の検討課題とします。
非常時等の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			・十分な理解を得られるように、策定したものを保護者へ配布している。	・今後も管理を行っていきます。
	③⑨	非災害の発生に備えて定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			・年12回実施し、記録を残している。(地震、火災、浸水、不審者)	・今後も実施し、不測の事態に備えていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			・虐待防止研修を毎年開催し、職員の参加を必須としている。	・日常的な確認体制を整えていきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承をえた上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			・研修を実施し、切迫性・非代替性・一時性について具体例を基に学ぶとともに、身体拘束以外の方法での対応を常に検討している。やむを得ず行う必要がある場合に場合に限り、保護者の同意を得て、個別支援計画に記載をしている。	・保護者への説明と了解を得て、個別支援計画への記載とその記録を残すことを徹底していきます。
	④⑫	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1		・利用開始時に確認をしている。必要に応じて書面への記入と、食物アレルギーがある場合には、お弁当・おやつ持参などをお願いしている。手作りおやつの際には保護者に確認の上おやつを提供している。	・状況の変化に柔軟に対応し、保護者や子どもが安心して利用して頂けるように対応していきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1		・事由がおきた時は職員間で改善策を話し合っている。	・引き続き作成し、事故防止へとつなげていきます。
合計		83	27	19			
割合(%)		64.3	21	14.7			

全体としての課題

- ・教材や遊びの種類、長期休み中の活動については、さらなる充実を図っていきたいと思います。